

ICTを利用した除染廃棄物の管理

除染統合管理システム

除染工事における統合管理システムでは、「作業員勤怠・線量管理」「除染作業進捗管理」「フレコン管理」の3つの管理機能を保有し、3,000人にのぼる人員、数十万個のフレコン、対象地域全体の建物や森林および農地等の除染作業場所を管理することができます。当システムでは管理データをクラウドサーバに保管し、発注者と当社の担当者が情報を共有できるようにしています。

■ 作業員勤怠・線量管理

約3,000人に及ぶ作業員の出勤勤および被ばく線量値、日々の作業内容や作業状況、個人毎の内部被ばく検査(ホールボディカウンター)や定期健康診断の受診状況等を管理します。



■ 除染作業進捗管理

対象地域全体を工区に分類し、さらに土地の関係者単位(同意書取得の単位等)に細分化。細分化した単位(作業ブロック)で除染作業を実施し、進捗状況を日々地図上にプロットすることで、除染作業の進捗状況を可視化します。



■ フレコン管理

大量に発生する除去物をフレコン毎にQRコード付きタグで識別し、発生場所、発生日、線量値、廃棄物の種類、配置場所等の情報を管理します。管理情報は、発生数、運搬済数、仮置数等で集計され、レポート形式で随時確認できます。

